

# 平成26年度 築上町の当初予算

## 一般会計予算

平成26年度当初予算は、平成26年第1回築上町議会定例会で議決されました。

予算規模は、昨年度より7億7,500万（8.1%）の減額となりました。

大幅な減額ですが、予算編成時期に町長選挙が執行されることが予定されていたため、政策的経費を除く人件費等の義務的経費、維持管理費等の経常的経費及び普通建設事業の継続事業を計上した「骨格予算」（※注意1）を編成したことによるものです。

「骨格予算」の編成にもかかわらず、財源不足が生じました。不足財源は、町の預金である財政調整基金などから3億500万円を取崩し不足分に充てました。

また、町債の発行は骨格予算のため過疎債、合併特例債などの発行減により、4億7,770万円（3億6,145万円、43.1%減）と大幅に減少しました。

## 一般会計予算総額

87億 7,380万円 8.1%減

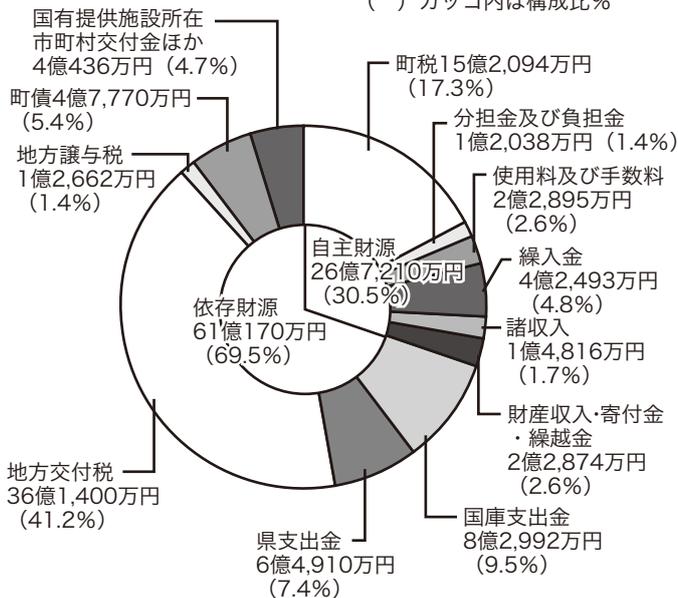
## 特別会計予算総額【10会計】

39億3,206万円 9.6%減

## 一般会計【歳入】 87億 7,380万円

**自主財源 26億 7,210万円 (30.5%)**  
**依存財源 61億 170万円 (69.5%)**

( ) カッコ内は構成比%



## 歳入の特徴

歳入面では、町の主な財源である地方交付税において、普通分は国勢調査による人口減による補正係数の減により4,318万円（1.3%）減、特別分は昨年実績を考慮して4,149万円（12.7%）減となりました。

一方、町税は約784万円（0.5%）減で計上しました。この結果、町税などの自主財源は26億7,210万円（構成比30.5%）、国庫支出金・地方交付税などの依存財源は61億170万円（構成比69.5%）で、自主財源の比率は前年と比較して1.8ポイント高くなりました。

## ●歳入（一般会計）

( ) は前年度増減比

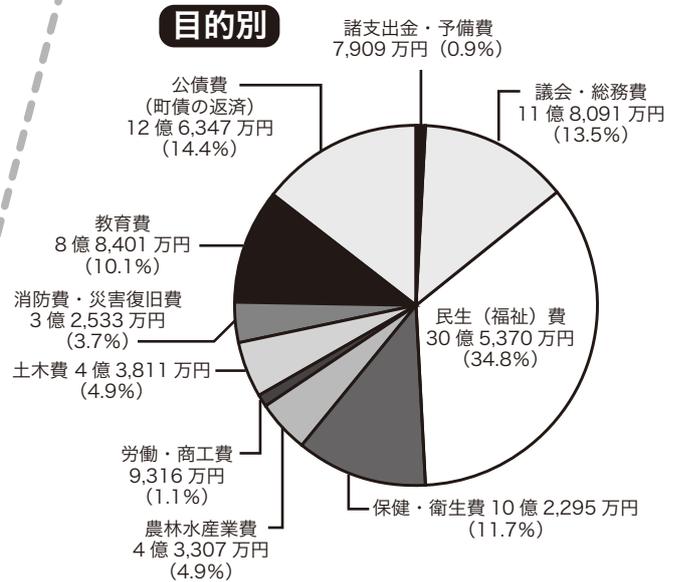
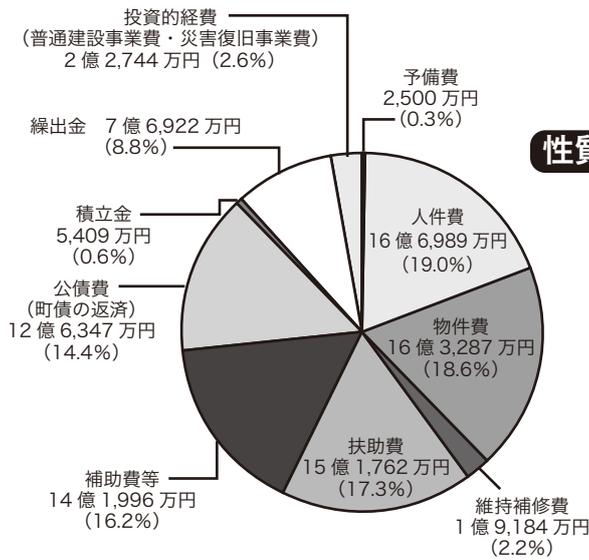
自主財源	みなさんが納める町税	15億 2,094万円 (0.5%減)
	他会計からの繰入及び基金(預金)の取り崩し	4億 2,493万円 (2.6%減)
	その他の収入(分担金・使用料・繰越金など)	7億 2,623万円 (6.7%増)
小計		26億 7,210万円 (2.6%減)
依存財源	国・県からの補助金	14億 7,902万円 (16.3%減)
	国からの地方交付税	36億 1,400万円 (2.3%減)
	町債(金融機関等からの借金)	4億 7,770万円 (43.1%減)
	地方譲与税や交付金(地方譲与税・地方消費税交付金・国有提供施設所在市町村助成交付金など)	5億 3,098万円 (6.0%増)
	小計	61億 170万円 (11.5%減)
合計		87億 7,380万円 (8.1%減)

## 町民のみなさんの町税納税額 15億 2,094万円の内訳

町民税…7億1,835万円（990万円減）  
固定資産税…6億2,308万円（799万円減）  
軽自動車税…4,797万円（68万円増）  
町たばこ税…1億3,154万円（937万円増）

# 一般会計【歳出】 87億7,380万円

( ) カッコ内は構成比%



## 歳出の特徴

歳出は、行財政改革の効果もあり人件費が約1,160万円(0.7%)減、公債費(借金返済)も約6,900万円(5.2%)減となりました。また、「骨格予算」編成に伴い、普通建設事業費は約8億700万円(78.0%)減となりました。

また、平成26年4月からの消費税率改正に伴う経費増額を見込んだため物件費が約6,300万円(4.1%)増となっています。



### ●目的別歳出(一般会計) ( )は前年度増減比

教育のために(教育費)	8億8,401万円 (7.7%減)
福祉や医療のために(民生費)	30億5,370万円 (3.6%増)
健康や環境衛生のために(衛生費)	10億2,295万円 (19.2%増)
農林水産業の振興のために(農林水産業費)	4億3,307万円 (35.5%減)
商工業振興のために(労働費・商工費)	9,316万円 (27.8%減)

道路や橋の整備のために(土木費)	4億3,811万円 (54.5%減)
防災・災害復旧のために(消防費・災害復旧費)	3億2,533万円 (16.2%減)
議会や行政運営のために(議会費・総務費)	11億8,091万円 (1.4%増)
町債(借金)の返済のために(公債費)	12億6,347万円 (5.2%減)
その他の業務のために	7,909万円 (41.5%減)

# 平成26年度 当初予算（一般会計）の主な事業

## 【主な新規事業】

- ・地域おこし協力隊導入事業 340万円
- ・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業 165万円
- ・液肥運搬車購入事業 1,250万円
- ・国民健康保険特定健診自己負担無料化 75万円

## 【主な継続事業（普通建設事業）】

- ・ごみ焼却施設最終処分場
- 【防衛施設周辺民生安定施設整備事業】 8,812万円
- ・町営住宅撤去事業【社会資本整備総合交付金事業】 2,220万円
- ・小学校耐震補強事業【公立学校施設整備事業】 1,076万円
- ・船迫窯跡保存整備事業 726万円

## 【主な合併特例事業（継続事業）】

- ・町内循環コミュニティバス運行事業（市町村合併特例交付金事業） 2,404万円 など

### ※注意 1 骨格予算とは…

町長や議会議員の選挙時期等の関係から政策的な判断ができにくい事由により、政策的経費等の予算計上を避け、人件費等義務的経費・経常的経費等必要最小限の経費計上する予算。

上記事由の解消後、政策的経費や新規事業費等を加える補正予算を編成し肉付け予算となる。

## 平成26年度 特別会計当初予算

(単位：万円、%)

特別会計の名称	平成26年度 予 算 額	前年度比較	
		増減額	伸率%
住宅新築資金等貸付事業特別会計	206	▲59	▲22.3
奨学金貸付事業特別会計	601	116	23.9
椎田駅前周辺活性化促進事業特別会計	212	4	2.2
霊園事業特別会計	269	▲43	▲13.8
国民健康保険特別会計	27億6,400	▲1,848	▲0.7
後期高齢者医療特別会計	3億1,640	1,126	3.7
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1億3,599	▲9,839	▲42.0
農業集落排水事業特別会計	1億8,357	▲1億5,661	▲46.0
公共下水道事業特別会計	1億2,413	▲3億1,095	▲71.5
簡易水道事業特別会計	3億9,509	1億5,580	65.1
特別会計の合計	39億3,206	▲4億1,719	▲9.6

各会計の予算書は役場財政課で閲覧することができますのでご利用ください。

また、町ホームページでも平成24年度築上町財政状況（決算）のほか築上町が関係する一部事務組合や第三セクターの決算状況など財政状況を公表しております。



## 行財政改革により財政健全化を

自主財源の乏しい本町において合併以降、行財政改革を進め、町債残高の減少、基金残高の増加など財政状況にも好転の兆しが見え始めてきました。しかしながら、今後の状況につきましては、地方交付税が合併特例優遇期間（合併後10年間）の終了に伴い減額となることにより厳しい状況になることが予想されます。そのため、将来にわたり安定的に住民サービスを継続していくためにさらなる行財政改革の継続が必要となります。町民の皆様のご理解とご協力をお願いするものです。

### ■財政用語

- 自主財源とは  
町が自主的に収入する財源をいいます。具体的には、町税・分担金・使用料・手数料・財産収入・寄付金・繰入金・繰越金・諸収入がこれに該当します。
- 依存財源とは  
自主財源以外のもので、例えば地方交付税、国・県補助金、町債などがあります。
- 義務的経費とは  
議員や職員給料など人件費、児童手当など国の制度に基づく給付金や借金の返済金のように、その性質上簡単に削減することができない経費をいいます。
- 投資的経費とは  
土木・建設事業などで造った道路や建物のように、将来にわたって施設が残っていくものに使われる経費をいいます。